

資 料

昭和62年度 社会保障給付費

社会保障給付費は、ILO の基準に従い、国内の社会保障各制度の給付費について、毎年度の決算をもとに推計したものである。この推計は厚生省の委託を受けて本研究所が実施した。
(社会保障研究所)

I 社会保障給付費の範囲

1. 社会保障給付費の範囲は、ILO（国際労働機関）が国際比較上定めた社会保障の基準にもとづいて決定されている。ILO では社会保障の基準を次のように定めている。即ち、以下の3基準を満たす全ての制度を社会保障制度と定義する。

- ① 制度の目的が、治療的または予防的医療を提供するもの、所得保障を行うもの、あるいは扶養家族に対して補足的給付を提供するものであること。
- ② 制度が法律によって定められ、それによって特定の個人に権利が付与され、あるいは公的、準公的、もしくは独立の機関に特定の責任が課せられるものであること。
- ③ 制度が公的、準公的、もしくは独立の機関によって管理されていること。

ただし、業務災害補償は、その責任が直接事業主に課せられているので、上記③を満たさないが社会保障に含める。

上記の基準に従えば社会保障制度として、社会保険制度（雇用保険や労働者災害補償保険を含む）、家族手当制度、公務員に対する特別制度、公衆衛生サービス、公的扶助、社会福祉制度、戦争犠牲者に対する給付などが含まれる。

注）ILO に対する報告は3年毎に行っている。
直近では、平成元年9月に昭和59年～61度分を報告した。

2. 社会保障給付費の「医療」、「年金」、「その

他」別分類は次のとおりである。

「医療」には、医療保険、老人保健の医療給付、生活保護の医療扶助、労災保険の医療給付、結核、精神その他の公費負担医療、保健所等が行う公衆衛生サービスに係る費用等が含まれる。

「年金」には、厚生年金、国民年金等の公的年金、恩給及び労災保険の年金給付等が含まれる。

「その他」には、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の各種の手当、施設措置費等社会福祉サービスに係る費用、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付等が含まれる。

II 昭和62年度社会保障給付費推計結果の概要

1. 昭和62年度の社会保障給付費は、総額40兆6,536億円と初めて40兆円を超えた。これを「医療」、「年金」及び「その他」の部門別構成比でみると、「年金」が社会保障給付費のほぼ2分の1（49.5%）を占めるに至った。
 - (1) 国民1人当たり社会保障給付費は33万2,500円であり、1世帯当たりでは105万9,800円と、100万円を超える社会保障給付がなされている。
 - (2) 社会保障給付費を「医療」、「年金」及び「その他」に大別すると、医療が15兆8,573億円（構成割合 39.0%）、「年金」が20兆1,321億円（構成割合 49.5%）、「その他」が4兆6,642億円（構成割合 11.5%）であり、年金の占める比重が前年度に比べ更に増大した

表 1 部門別社会保障給付費の前年度との比較

社会保障給付費	昭和61年度	昭和62年度	対前年度比	
			増 加 額	伸 び 率
計	385,886 (100.0)	406,536 (100.0)	20,650 億円	5.4 %
医 療	150,702 (39.1)	158,573 (39.0)	7,871	5.2
年 金	188,806 (48.9)	201,321 (49.5)	12,514	6.6
そ の 他	46,378 (12.0)	46,642 (11.5)	265	0.6

(注) () 内は構成割合である。

表 2 部門別社会保障給付費（対国民所得比）の前年度との比較

社会保障給付費	昭和61年度	昭和62年度	対前年度増加分
計	14.59 %	14.83 %	0.24 %ポイント
医 療	5.70	5.79	0.09
年 金	7.14	7.35	0.21
そ の 他	1.75	1.70	△0.05

(表 1 参照)。

(3) 昭和62年度社会保障給付費の対前年度伸び率は5.4%であり、対国民所得比は14.83%となった。

2. 年金保険給付費、老人保健（医療分）給付費、老人福祉サービス給付費を合わせた高齢者関係給付費は、昭和62年度は22兆7,164億円となり、その伸び率7.3%は社会保障給付費の伸び率5.4%を上回っている。

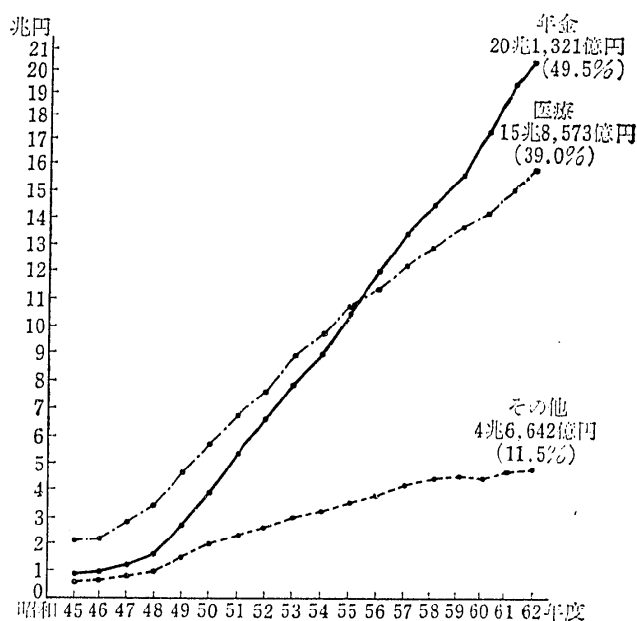


図 1 社会保障給付費の部門別推移

表 3 高齢者関係給付費の前年度との比較

	昭和61年度	昭和62年度	対前年度伸び率
社 会 保 障 給 付 費	385,886 億円	406,536 億円	5.4 %
年 金 保 険 給 付 費	164,033 億円	176,247 億円	7.4 %
老人保健(医療分)給付費	43,584	46,638	7.0
老人福祉サービス給付費	4,075	4,278	5.0
計	211,692 (54.9)	227,164 (55.9)	7.3
60 歳 以 上 人 口	1,860 万人	1,936 万人	4.1 %
65 歳 以 上 人 口	1,287	1,332	3.5
70 歳 以 上 人 口	859	890	3.6
75 歳 以 上 人 口	495	523	5.5

(注1) () 内は社会保障給付費に占める割合である。

(注2) 老人福祉サービス給付費は、老人保護関係給付費及び在宅福祉サービス関係給付費からなる。

参考 社会保障給付費の国際比較

表 4 社会保障給付費，租税・社会保障負担率等の国際比較

(単位：%)

国 名	社会保障給付費 の対国民所得比	老年人口比率 (65歳以上) 人口比率 1986年	租税・社会保障負担の対国民所得比 1986年		
			租 税 負 担	社会保険負担	計
日 本	1986年	10.6	25.5	10.9	36.4
	1987年	10.9	27.4	11.0	38.4
ア メ リ カ	16.2	12.1	25.5	10.0	35.5
イ ギ リ ス	25.5	15.3	42.3	11.6	53.9
西 ド イ ツ	29.1	15.2	29.9	22.3	52.2
フ ラ ン ス	36.3	13.1	33.7	27.8	61.5
ス ウ ェ ー デ ン	40.7	17.4	54.0	19.3	73.3

(単位：%)

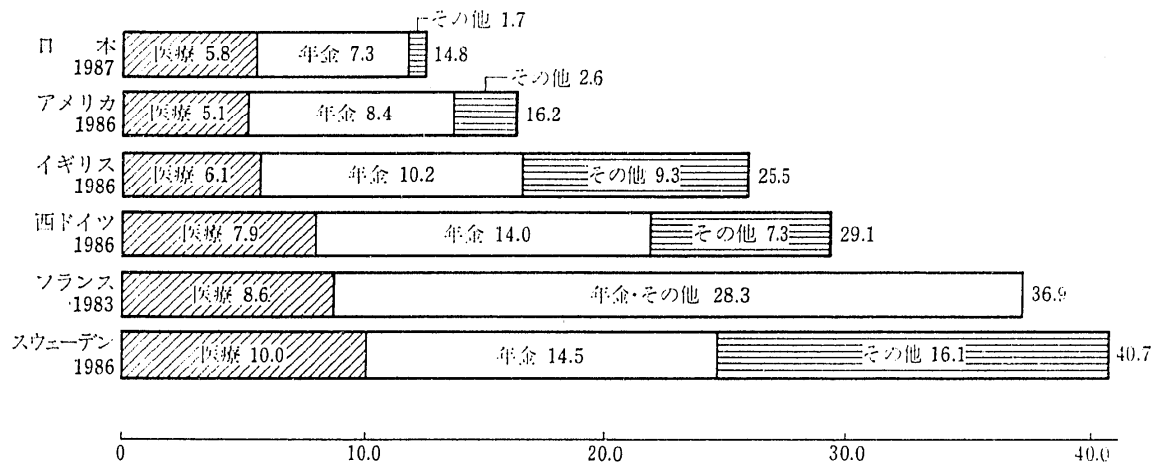


図 2 社会保障給付費（対国民所得比）の部門別構成比の国際比較

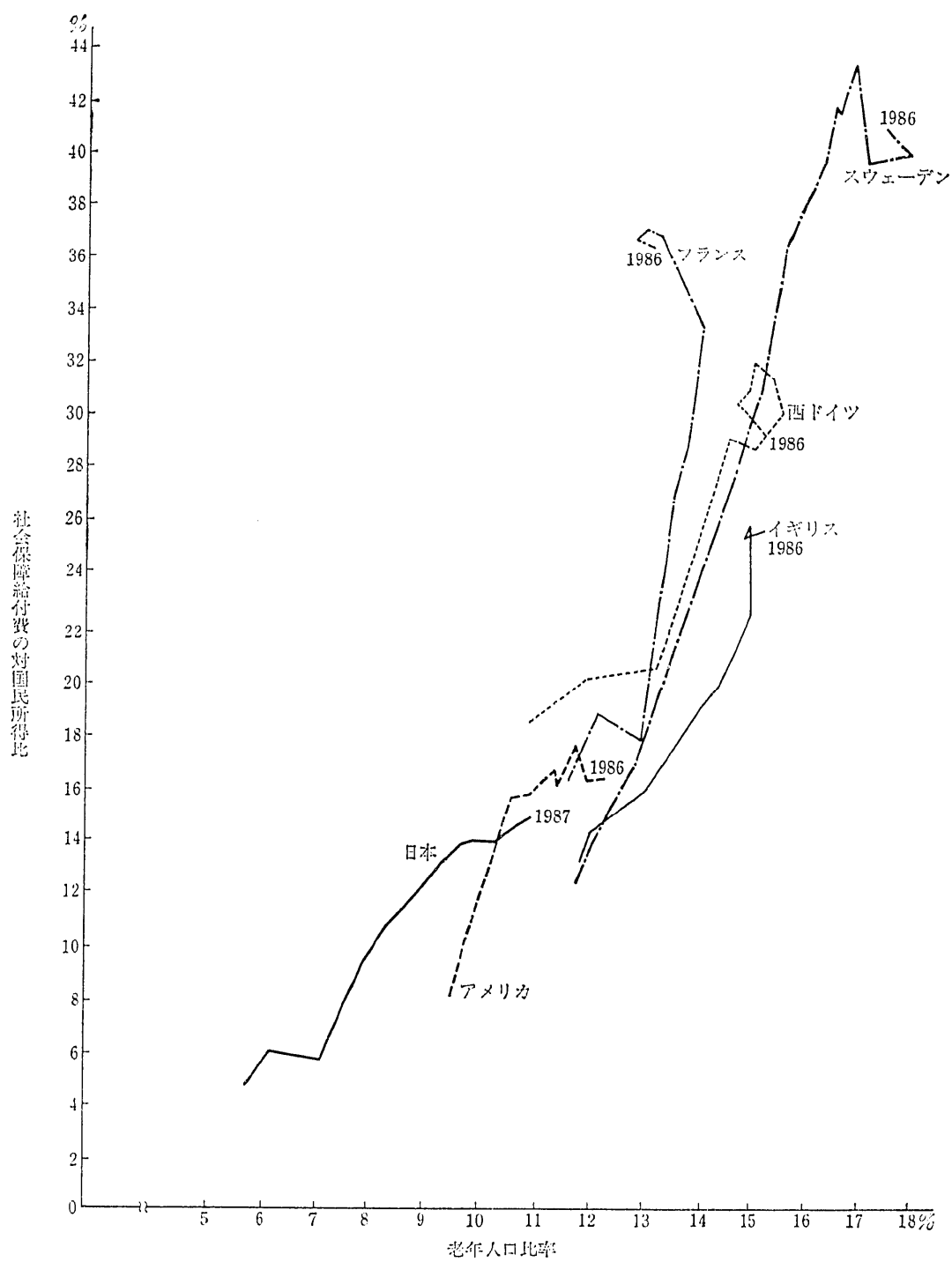


図3 老年人口比率(65歳以上人口比率)と社会保障給付費(対国民所得比)の国際比較

Ⅲ 統 計 表

第1表 社会保障給付費の部門別推移

年 度	社 会 保 障 給 付 費						国民所得 (億円)	
	総 数 (億円)	医 療 (億円)	構成 割合 (%)	年金・その他 (億円)		構 成 割 合 (%)		
昭和25(1950)	1, 261	646	51. 2	615		48. 8	—	
26(1951)	1, 571	804	51. 1	768		48. 9	44, 346	
27(1952)	2, 194	1, 149	52. 3	1, 046		47. 7	52, 159	
28(1953)	2, 577	1, 480	57. 5	1, 096		42. 5	60, 015	
29(1954)	3, 841	1, 712	44. 6	2, 129		55. 4	65, 917	
30(1955)	3, 893	1, 919	49. 3	1, 974		50. 7	69, 733	
31(1956)	3, 986	2, 018	50. 6	1, 969		49. 4	78, 962	
32(1957)	4, 357	2, 224	51. 0	2, 133		49. 0	88, 681	
33(1958)	5, 080	2, 099	41. 3	2, 981		58. 7	93, 829	
34(1959)	5, 778	2, 523	43. 7	3, 255		56. 3	110, 421	
35(1960)	6, 553	2, 942	44. 9	3, 611		55. 1	134, 967	
36(1961)	7, 900	3, 850	48. 7	4, 050		51. 3	160, 819	
37(1962)	9, 219	4, 699	51. 0	4, 520		49. 0	178, 933	
38(1963)	11, 214	5, 885	52. 5	5, 329		47. 5	210, 993	
				年 金 (億円)	構成 割合 (%)	その他 (億円)	構成 割合 (%)	
39(1964)	13, 475	7, 328	54. 4	3, 056	22. 7	3, 091	22. 9	240, 514
40(1965)	16, 037	9, 137	57. 0	3, 508	21. 9	3, 392	21. 2	268, 270
41(1966)	18, 670	10, 766	57. 7	4, 199	22. 5	3, 705	19. 8	316, 448
42(1967)	21, 644	12, 583	58. 1	4, 947	22. 9	4, 114	19. 0	375, 477
43(1968)	25, 096	14, 679	58. 5	5, 835	23. 3	4, 582	18. 3	437, 209
44(1969)	28, 732	16, 974	59. 1	6, 583	22. 9	5, 174	18. 0	521, 178
45(1970)	35, 239	20, 758	58. 9	8, 562	24. 3	5, 920	16. 8	610, 297
46(1971)	39, 670	22, 498	56. 7	10, 167	25. 6	7, 005	17. 7	659, 105
47(1972)	48, 937	27, 938	57. 1	12, 341	25. 2	8, 658	17. 7	779, 369
48(1973)	61, 152	33, 726	55. 2	16, 728	27. 4	10, 698	17. 5	958, 396
49(1974)	88, 894	46, 918	52. 8	26, 740	30. 1	15, 236	17. 1	1, 124, 716
50(1975)	116, 726	56, 881	48. 7	38, 865	33. 3	20, 981	18. 0	1, 239, 907
51(1976)	144, 828	67, 862	46. 9	53, 430	36. 9	23, 535	16. 3	1, 403, 972
52(1977)	168, 462	75, 755	45. 0	65, 993	39. 2	26, 715	15. 9	1, 557, 032
53(1978)	197, 213	88, 661	45. 0	78, 538	39. 8	30, 014	15. 2	1, 717, 785
54(1979)	219, 066	97, 115	44. 3	89, 987	41. 1	31, 964	14. 6	1, 822, 069
55(1980)	246, 044	106, 582	43. 3	104, 709	42. 6	34, 753	14. 1	1, 993, 352
56(1981)	273, 578	114, 424	41. 8	120, 616	44. 1	38, 539	14. 1	2, 081, 566
57(1982)	299, 489	122, 982	41. 1	134, 115	44. 8	42, 391	14. 2	2, 168, 591
58(1983)	319, 016	129, 931	40. 7	144, 966	45. 4	44, 120	13. 8	2, 281, 188
59(1984)	335, 794	134, 335	40. 0	155, 567	46. 3	45, 891	13. 7	2, 398, 107
60(1985)	356, 440	141, 550	39. 7	170, 170	47. 7	44, 720	12. 5	2, 543, 949
61(1986)	385, 886	150, 702	39. 1	188, 806	48. 9	46, 378	12. 0	2, 644, 507
62(1987)	406, 536	158, 573	39. 0	201, 321	49. 5	46, 642	11. 5	2, 740, 767

(注) 四捨五入の関係で総数に一致しない場合がある。

資料 国民所得は、昭和29年度以前は、経済企画庁「昭和53年版国民所得統計年報」、昭和30～44年度は、同「長期通算推計国民経済計算報告」、昭和45年度以後は、同「平成元年版国民経済計算年報」による。

第2表 社会保障給付費(対国民所得比)の部門別推移

(単位: %)

年 度	社 会 保 障 給 付 費			
	総 数	医 療	年金	その他
昭和25(1950)	—	—	—	—
26(1951)	3.54	1.81	1.73	—
27(1952)	4.21	2.20	2.00	—
28(1953)	4.29	2.47	1.83	—
29(1954)	5.83	2.60	3.23	—
30(1955)	5.58	2.75	2.83	—
31(1956)	5.05	2.56	2.49	—
32(1957)	4.91	2.51	2.41	—
33(1958)	5.41	2.24	3.18	—
34(1959)	5.23	2.28	2.95	—
35(1960)	4.86	2.18	2.68	—
36(1961)	4.91	2.39	2.52	—
37(1962)	5.15	2.63	2.53	—
38(1963)	5.31	2.79	2.53	—
39(1964)	5.60	3.05	1.27	1.29
40(1965)	5.98	3.41	1.31	1.26
41(1966)	5.90	3.40	1.33	1.17
42(1967)	5.76	3.35	1.32	1.10
43(1968)	5.74	3.36	1.33	1.05
44(1969)	5.51	3.26	1.26	0.99
45(1970)	5.77	3.40	1.40	0.97
46(1971)	6.02	3.41	1.54	1.06
47(1972)	6.28	3.58	1.58	1.11
48(1973)	6.38	3.52	1.75	1.12
49(1974)	7.90	4.17	2.38	1.35
50(1975)	9.41	4.59	3.13	1.69
51(1976)	10.32	4.83	3.81	1.68
52(1977)	10.82	4.87	4.24	1.72
53(1978)	11.48	5.16	4.57	1.75
54(1979)	12.02	5.33	4.94	1.75
55(1980)	12.34	5.35	5.25	1.74
56(1981)	13.14	5.50	5.79	1.85
57(1982)	13.81	5.67	6.18	1.95
58(1983)	13.98	5.70	6.35	1.93
59(1984)	14.00	5.60	6.49	1.91
60(1985)	14.01	5.56	6.69	1.76
61(1986)	14.59	5.70	7.14	1.75
62(1987)	14.83	5.79	7.35	1.70

第3表 社会保障給付費と国民所得の対前年度伸び率の推移

(単位: %)

年 度	社 会 保 障 給 付 費				国民所得
	総 数	医 療	年 金	その他	
昭和25(1950)	—	—	—	—	—
26(1951)	24.6	24.4	24.8	—	—
27(1952)	39.7	42.9	36.2	17.6	17.6
28(1953)	17.4	28.9	4.8	15.1	15.1
29(1954)	49.1	15.6	94.2	9.8	9.8
30(1955)	1.4	12.1	△7.3	5.8	5.8
31(1956)	2.4	5.1	△0.3	13.2	13.2
32(1957)	9.3	10.2	8.3	12.3	12.3
33(1958)	16.6	△5.6	39.8	5.8	5.8
34(1959)	13.8	20.2	9.2	17.7	17.7
35(1960)	13.4	16.6	10.9	22.2	22.2
36(1961)	20.6	30.9	12.2	19.2	19.2
37(1962)	16.7	22.0	11.6	11.3	11.3
38(1963)	21.6	25.2	17.9	17.9	17.9
39(1964)	20.2	24.5	15.3	14.0	14.0
40(1965)	19.0	24.7	14.8	9.7	11.5
41(1966)	16.4	17.8	19.7	9.2	18.0
42(1967)	15.9	16.9	17.8	11.1	18.7
43(1968)	16.0	16.7	18.0	11.4	16.4
44(1969)	14.5	15.6	12.8	12.9	19.2
45(1970)	22.6	22.3	23.8	22.3	17.1
46(1971)	12.6	8.4	18.7	18.3	8.0
47(1972)	23.4	24.2	21.4	23.6	18.2
48(1973)	25.0	20.7	35.5	23.6	23.0
49(1974)	45.4	39.1	59.9	42.4	17.4
50(1975)	31.3	21.2	45.3	37.7	10.2
51(1976)	24.1	19.3	37.5	12.2	13.2
52(1977)	16.3	11.6	23.5	13.5	10.9
53(1978)	17.1	17.0	19.0	12.3	10.3
54(1979)	11.1	9.5	14.6	6.5	6.1
55(1980)	12.3	9.7	16.4	8.7	9.4
56(1981)	11.2	7.4	15.2	10.9	4.4
57(1982)	9.5	7.5	11.2	10.0	4.2
58(1983)	6.5	5.6	8.1	4.1	5.2
59(1984)	5.3	3.4	7.3	4.0	5.1
60(1985)	6.1	5.4	9.4	△2.6	6.1
61(1986)	8.3	6.5	11.0	3.7	4.0
62(1987)	5.4	5.2	6.6	0.6	3.6

第4表 1人当たり社会保障給付費と1人当たり国民所得の推移

年 度	1 人 当 たり 社 会 保 障 給 付 費		1 人 当 たり 国 民 所 得	
	実 額 (千円)	指 数 (48年=100)	実 額 (千円)	指 数 (48年=100)
昭和25(1950)	—	—	—	—
26(1951)	1.9	3.4	52.5	6.0
27(1952)	2.6	4.6	60.8	6.9
28(1953)	3.0	5.4	69.0	7.8
29(1954)	4.4	7.9	74.7	8.5
30(1955)	4.4	7.9	78.2	8.9
31(1956)	4.4	7.9	87.6	10.0
32(1957)	4.8	8.6	97.6	11.1
33(1958)	5.5	9.8	102.3	11.6
34(1959)	6.2	11.1	119.2	13.6
35(1960)	7.0	12.5	144.5	16.4
36(1961)	8.4	15.0	170.6	19.4
37(1962)	9.7	17.3	188.1	21.4
38(1963)	11.7	20.9	219.5	25.0
39(1964)	13.7	24.5	247.6	28.2
40(1965)	16.3	29.1	273.2	31.1
41(1966)	18.7	33.4	319.6	36.4
42(1967)	21.4	38.2	375.0	42.7
43(1968)	24.5	43.7	431.7	49.1
44(1969)	28.0	50.0	508.7	57.9
45(1970)	33.7	60.2	586.0	66.7
46(1971)	37.4	66.8	621.7	70.7
47(1972)	45.5	81.3	724.9	82.5
48(1973)	56.0	100.0	879.1	100.0
49(1974)	80.4	143.6	1,018.1	115.8
50(1975)	104.3	186.3	1,108.7	126.1
51(1976)	128.1	228.8	1,242.4	141.3
52(1977)	147.6	263.6	1,364.7	155.2
53(1978)	171.2	305.7	1,492.2	169.7
54(1979)	188.6	336.8	1,569.6	178.5
55(1980)	210.2	375.4	1,703.9	193.8
56(1981)	232.0	414.3	1,766.8	201.0
57(1982)	252.2	450.4	1,828.1	208.0
58(1983)	266.9	476.6	1,910.3	217.3
59(1984)	279.1	498.4	1,995.6	227.0
60(1985)	294.5	525.9	2,103.6	239.3
61(1986)	317.2	556.4	2,174.6	247.4
62(1987)	332.5	593.8	2,243.0	255.1

第5表 高齢者関係給付費の推移

年 度	年金保険給付費	老人保健(医 療分)給付費	老人福祉サ- ビス給付費	計			社 会 保 障 給 付 費	
				億 円	対 前 年 度	給 付 費 に	億 円	対 前 年 度
					伸 び 率	占める割合		伸 び 率
					%	%		%
昭和48(1973)	10,769	4,289	596	15,654	—	25.60	61,152	—
49(1974)	19,231	6,652	877	26,760	70.9	30.10	88,894	45.4
50(1975)	29,045	8,666	1,164	38,875	45.3	30.30	116,726	31.3
51(1976)	40,820	10,780	1,489	53,089	36.6	36.66	144,828	24.1
52(1977)	50,984	12,872	1,798	65,654	23.7	38.97	168,462	16.3
53(1978)	61,392	15,948	2,060	79,400	20.9	40.26	197,213	17.1
54(1979)	70,965	18,503	2,306	91,774	15.6	41.89	219,066	11.1
55(1980)	83,766	21,269	2,560	107,595	17.2	43.73	246,044	12.3
56(1981)	98,011	24,280	2,822	125,113	16.3	45.73	273,578	11.2
57(1982)	110,187	27,450	3,129	140,766	12.5	47.00	299,489	9.5
58(1983)	120,905	32,660	3,306	156,871	11.4	49.17	319,016	6.5
59(1984)	131,459	35,534	3,467	170,460	8.7	50.76	335,794	5.3
60(1985)	145,729	40,070	3,668	189,467	11.2	53.16	356,440	6.1
61(1986)	164,033	43,584	4,075	211,692	11.7	54.86	385,886	8.3
62(1987)	176,247	46,638	4,278	227,164	7.3	55.88	406,536	5.4

第6表 ILO 基準による昭和62年度社会保障費用

(単位: 百万円)

	収 入											
	拠 出		被保険者	事業主	社会保障 特別税	国庫負担	他の公費負担	資産収入	そ の 他	小 計	他制度から の移転	収 入 合 計
	被保険者	事業主										
社 会 保 障												
1. 健康保険												
(A)政府管掌健康保険	1,746,127	1,765,559			—	562,040	—	21,919	155,897	4,250,542	4,919	4,255,461
(B)組合管掌健康保険	1,500,683	1,989,938			—	11,090	—	143,609	285,826	3,931,146	—	3,931,146
2. 国民健康保険	2,419,306	—			—	2,460,265	301,889	—	227,327	5,408,787	491,614	5,900,402
退職者医療制度(再掲)	252,787	—			—	—	—	—	—	252,787	491,614	744,402
3. 老人保健	—	—			—	942,074	469,037	—	—	1,411,112	3,406,330	4,817,442
4. 厚生年金保険	4,457,123	4,457,123			—	1,676,785	—	3,787,679	33,216	14,411,926	2,137,812	16,549,737
5. 厚生年金基金等	357,536	981,560			—	853	—	1,349,390	11	2,689,350	—	2,689,350
6. 国民年金基金	1,262,068	—			—	1,360,171	—	185,857	431,568	3,239,663	4,519,444	7,759,107
7. 農業者年金基金	71,874	—			—	99,515	—	40,119	—	211,508	—	211,508
8. 船員保険	31,397	72,144			—	7,750	—	2,406	1,576	115,272	—	115,272
9. 農林漁業団体職員共済組合	85,017	85,017			—	34,089	—	84,001	4,853	292,976	33,597	326,573
10. 私立学校教職員共済組合	100,185	98,142			—	17,803	6,537	80,236	315	303,218	10,577	313,795
11. 雇用者保険	579,677	897,218			—	306,754	—	87,382	5,621	1,876,653	—	1,876,653
12. 労働者災害補償保険	—	1,111,582			—	1,433	—	—	52,696	1,165,711	—	1,165,711
家族手当	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—
13. 児童手当	—	95,693			—	56,174	20,157	—	17,815	189,838	—	189,838
公務員												
14. 国家公務員等共済組合												
(A)国家公務員共済組合	392,941	949,292			—	66,304	—	294,785	3,576	1,706,899	115,581	1,822,480
(B)旧公共企業体職員等共済組合	199,959	884,330			—	—	—	145,149	1,382	1,230,820	67,563	1,298,383
15. 地方公務員等共済組合	1,130,067	2,423,665			—	—	179,881	929,728	7,784	4,671,124	312,428	4,983,552
16. 旧令共済組合等	—	2,567			—	21,017	—	424	2	24,010	—	24,010
17. 国家公務員災害補償	—	9,707			—	—	—	—	850	9,707	—	9,707
18. 地方公務員等災害補償	0	21,765			—	—	—	3,342	—	25,957	—	25,957
19. 旧公共企業体職員業務災害	—	6,504			—	—	—	—	—	6,504	—	6,504
20. 国家公務員恩給	857	119,874			—	1,207	—	—	—	121,938	—	121,938
21. 地方公務員恩給	—	190,272			—	—	—	—	—	190,272	—	190,272
公衆保健サービス												
22. 公衆衛生	—	—			—	497,913	220,769	—	—	718,682	—	718,682
公的扶助及び社会福祉												
23. 生活保護	—	—			—	1,020,981	440,946	—	—	1,461,927	—	1,461,927
24. 社会福祉	—	—			—	1,076,434	753,598	—	—	1,830,032	—	1,830,032
戦争犠牲者												
25. 戦争犠牲者	—	—			—	1,873,845	—	—	—	1,873,845	—	1,873,845
総 計	14,334,818	16,161,952			—	12,094,496	2,392,814	7,156,024	1,229,315	53,369,420	11,099,865	64,469,285

第6表

(单位:百万円)

[illegible]

第6表 つづき

(単位: 百万円)

	支			出		収 支 差
	そ の 他	小 計	他制度への移転	支 出 合 計		
社 会 保 険						
1. 健康保険	79,832	3,110,006	1,136,651	4,246,658		8,804
(A) 政府管掌健康保険	359,737	2,726,262	951,654	3,677,917		253,229
(B) 組合管掌健康保険	268,269	4,382,554	1,366,736	5,749,290		151,111
2. 国民健康保険	—	711,507	—	711,507		32,895
退職者医療制度(再掲)	16,670	4,680,508	—	4,680,508		136,934
3. 老人年金保険	224,038	8,495,731	3,730,979	12,226,710		4,323,028
4. 厚生年金基金等	368	450,990	—	450,990		2,238,360
5. 国民年金基金	46,389	4,078,806	2,661,372	6,740,178		1,018,928
6. 国民年金基金	1,872	227,740	—	227,740		-16,231
7. 船員年金保険	20,257	101,695	17,638	119,333		-4,060
8. 船員年金保険	383	186,574	63,621	250,194		76,379
9. 農林漁業団体職員共済組合	512	137,828	66,476	204,304		109,491
10. 私立学校教職員共済組合	349,776	1,604,862	—	1,604,862		271,791
11. 雇用者災害補償保険	119,990	1,008,790	—	1,008,790		156,921
家族手当	3,955	166,197	—	166,197		23,642
13. 児童手当	75	1,243,109	255,011	1,498,120		324,360
公 務 員	1,856	1,235,401	137,560	1,372,961		-74,579
14. 国家公務員等共済組合	524	3,017,277	673,553	3,690,830		1,292,722
(A) 国家公務員等共済組合	4,804	23,701	—	23,701		309
(B) 旧公共企業体職員等共済組合	87	9,707	—	9,707		—
15. 地方公務員等共済組合	71	22,320	—	22,320		3,637
16. 旧令共済組合等	—	6,504	—	6,504		—
17. 国家公務員災害補償	—	121,938	—	121,938		—
18. 旧公共企業体職員業務災害	—	190,272	—	190,272		—
19. 旧公共企業体職員業務災害	112,778	718,682	—	718,682		—
20. 国家公務員恩給	—	1,461,927	—	1,461,927		—
21. 旧公共企業体職員恩給	139,001	1,830,032	—	1,830,032		—
22. 公衆衛生	—	1,873,845	—	1,873,845		—
公衆保健サービス	—	—	—	—		—
23. 公的扶助及び社会福祉	—	—	—	—		—
24. 社会福祉	—	—	—	—		—
25. 戦争犠牲者	—	—	—	—		—
戦争犠牲者	—	—	—	—		—
25. 戦争犠牲者	—	—	—	—		—
計	1,751,246	43,113,259	11,061,251	54,174,510		10,294,775
総 計						

注: 1) この表はILO事務局による「社会保険費用調査」の基準に従って算出したものである。

2) 「老人保健」は医療事業に関するもののみ計上されており、医療を除く保健事業に関するものは「公衆衛生」に計上されている。

3) 国民年金には福祉年金及び基礎年金を含む。

4) 公衆衛生には結核医療等の公費負担を含む。

5) 四捨五入の関係で計に一致しない場合がある。

6) 0は百万円単位に四捨五入するとゼロであることを示す。

備考: 社会保険費用の項目説明

1. 収入項目

(1) 資産収入——利子、利息、配当金、施設利用料、賃賃料、財産処分益、償還差益等

(2) 他制度からの移転——政府管掌健康保険が組合管掌健康保険及び国民健康保険から受ける日雇拠出金、国民健康保険が医療保険各制度から受ける退職者医療分にかかる療養給付費交付金、老人保健が医療保険各制度から受ける医療費拠出金、国民年金が年金保険各制度から受ける基礎年金拠出金、年金保険各制度が国民年金から受ける基礎年金交付金等

(3) その他の収入——受取延滞金、損害賠償金、手数料、補助金、分担金、繰入金、繰越金、雑収入等

2. 支出項目

(1) 管理費——業務取扱費、事務費、事務所費、総務費、基金運営費、業務委託費、組合会費、旅費等

(2) 他制度への移転——医療保険各制度から日雇特例、退職者医療及び老人保健への拠出金、年金保険各制度の国民年金に対する基礎年金拠出金、国民年金の年金保険各制度に対する基礎年金交付金等

(3) その他の支出——支払基金事務費、施設整備費、保健施設費、福祉施設費、管轄費、組合債費、保険料等還付金、負担金等

第7表 制度別社会保障給付費の推移

区分	年 度									
	昭和45(1970)	50(1975)	55(1980)	56(1981)	57(1982)	58(1983)	59(1984)	60(1985)	61(1986)	62(1987)
給 付 費 (百万円)										
総 計	3,523,909	11,672,622	24,604,398	27,357,797	29,948,896	31,901,628	33,579,394	35,643,987	38,588,554	40,653,563
医 療 保 険	1,781,093	4,924,184	9,361,325	10,129,332	10,697,372	8,804,681	8,885,286	9,142,289	9,717,554	10,227,432
老 人 保 健	—	—	—	—	226,647	3,297,053	3,594,625	4,056,844	4,419,219	4,733,700
年 金 保 険	476,592	2,904,542	8,376,552	9,801,123	11,018,737	12,090,526	13,145,893	14,572,857	16,403,280	17,624,750
雇用保険及び業 務災害補償保険	289,919	1,015,305	1,558,152	1,750,581	2,035,508	2,124,587	2,208,335	1,990,554	2,100,692	2,018,493
児 童 手 当	—	144,435	177,765	164,078	165,965	164,974	163,662	158,937	160,471	155,805
生 活 保 護	274,293	676,414	1,155,310	1,236,301	1,335,779	1,400,891	1,462,479	1,502,711	1,471,032	1,432,475
社 会 福 祉	133,356	762,758	1,599,936	1,745,798	1,852,981	1,423,463	1,480,063	1,561,318	1,641,150	1,671,436
公 衆 衛 生	180,210	323,962	484,048	496,630	506,367	505,108	536,070	539,924	543,904	534,344
恩 給	319,993	811,080	1,700,853	1,834,593	1,909,317	1,905,024	1,887,569	1,902,298	1,914,670	1,935,588
戦争犠牲者援護	68,452	109,943	190,457	199,358	199,227	185,320	215,412	216,254	216,583	239,541
構 成 割 合 (%)										
総 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
医 療 保 険	50.5	42.2	38.0	37.0	35.7	27.6	26.5	25.6	25.2	25.2
老 人 保 健	—	—	—	—	0.8	10.3	10.7	11.4	11.5	11.6
年 金 保 険	13.5	24.9	34.0	35.8	36.8	37.9	39.2	40.9	42.5	43.4
雇用保険及び業 務災害補償保険	8.2	8.7	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	5.6	5.4	5.2
児 童 手 当	—	1.2	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4
生 活 保 護	7.8	5.8	4.7	4.5	4.5	4.4	4.4	4.2	3.8	3.5
社 会 福 祉	3.8	6.5	6.5	6.4	6.2	4.5	4.4	4.4	4.3	4.1
公 衆 衛 生	5.1	2.8	2.0	1.8	1.7	1.6	1.6	1.5	1.4	1.3
恩 給	9.1	6.9	6.9	6.7	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.8
戦争犠牲者援護	1.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6

注：老人保健には医療を含む健康事業すべてが計上されている。